

市長賞に井美輝さん、穴戸千華さん

▶平成23年度阿蘇市「ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール」



表彰式の様子

平成23年度阿蘇市「ごみを減らす標語・絵画児童作品コンクール」の表彰式が11月3日、阿蘇体育館で行われ、入賞者に市長、議長、教育長からそれぞれに賞状と副賞、記念品が贈られました。

このコンクールは、子どもの頃から環境やゴミ問題への関心を深め、正しい認識を持ち成長してもらおうと市が実施しているもので、今年で5回目。今回は、対象となる小学4年生～6年生から、標語部門に431点、絵画部門に230点の応募がありました。厳正なる審査の結果、各賞が下記のとおり決まりました。

○標語の部(市長賞 井美輝さんの作品)

**ゴミなくし
みんなで目指す
世界遺産**

○絵画の部

(市長賞
の作品)
穴戸千華さん



【標語の部】	市長賞	井美輝	(古城小5年)
	議長賞	高野千紗都	(内牧小6年)
	教育長賞	小野修杜	(碧水小6年)
	優秀賞	赤尾圭太	(坂梨小6年)
		小園葵	(中通小5年)
【絵画の部】	市長賞	高宮哲朗	(碧水小5年)
	議長賞	石田妃希	(乙姫小6年)
	教育長賞	濱田桜子	(阿蘇西小5年)
		穴戸千華	(阿蘇西小6年)
	優秀賞	鶴本歩美	(阿蘇西小6年)
		福留千春	(坂梨小5年)
		服部勇希	(宮地小4年)
		小野修杜	(碧水小6年)
		後藤立	(阿蘇西小6年)
		藤田大生	(山田小5年)
		今村汐海	(山田小5年)

(敬称略)

花の道づくり21団体を審査 最優秀賞は「高柳和みの花みち会」

▶道路河川環境美化コンクール



一年中花が咲く延長2kmの花みちを作り上げた
高柳地区(11世帯)の取り組み

「年間を通して楚々としてでも良いから何らかの花が咲いているようにしています。活動を始めて10年。ご近所同士の交流を深め会員自らが楽しんで行くことがモットー。通学する子どもたちも花の道を喜び、地域が明るくなったことを感じます」と皆さん。

美しいまちづくりへの精神を持ち道路や河川沿いの環境美化に取り組む団体の皆さんを表彰する「平成23年度阿蘇市道路河川環境美化コンクール」の審査及び結果発表がありました。

今年度は阿蘇市一円から21団体が参加。厳正な審査の結果、波野の高柳和みの花みち会(大塚國勝代表)が3年連続最優秀賞に輝きました。



▲現地審査の様子。地元高校生や各種団体代表含む13人の審査員が厳正に審査しました。

【審査結果】	最優秀賞	高柳和みの花みち会	佳作	うぶさん会	
	優秀賞	おごもり花公園 四ツ江川ホタルの会		いこいの村通り花の会 内牧花原川を守る会	跡ヶ瀬野菊の会 古神二区



～戦争の体験を語る～漫画「はだしのゲン」原作者 中沢啓治氏による講演

▶熊本県教育研究集会 第61次 教育講演会



▲ 中沢氏（右）から本を受け取る佐藤市長と日吉教育長。

1月5日、熊本県の教職員でつくる熊本県教育文化総合研究所及び熊本県教職員組合主催の、熊本県教育研究集会が阿蘇の司ピラパークホテルで行われ、漫画「はだしのゲン」の作者で知られる漫画家の中沢啓治氏の講演が行われました。

「はだしのゲンにたくして」と題した講演では、広島に投下された原子爆弾による自らの被爆体験などを通し、その当時の状況を生々しく語り「戦争や原爆、核兵器の問題を次の世代に伝えていって欲しい」と核爆弾の恐ろしさや戦争の悲惨さを訴えました。

講演後には、阿蘇市子どもたちに平和について考えてもらいたいと、同組合から講演会記念品として「はだしのゲン」全10巻、2セット（中沢氏のサイン入り）が寄贈され、贈呈式で佐藤市長と日吉教育長に直接手渡されました。寄贈された本は阿蘇図書館、一の宮図書館にそれぞれ設置しています。ぜひご覧ください。

プロバスケット選手の迫力間近に

▶大阪エヴェッサ公開練習と交流会



1月17日、プロバスケットボールbjリーグに所属する「大阪エヴェッサ」の選手が大分市での公式試合を前に、阿蘇体育館で公開練習を行いました。

大阪エヴェッサの親会社ヒューマンホールディングスの佐藤耕一会長のご両親が阿蘇市の出身ということで昨年から実施されているもので、プロの素晴らしいプレーを間近で観ることが出来るとあって、今回も市内外から200人を超える観覧者が訪れました。

練習終了後にはサイン会も行われ、たくさんの子どもたちに選手たちは「こんなに来てくれて嬉しい」と大変喜んでいました。

各所で火災予防を呼びかける運動を展開

▶秋の全国火災予防運動



▲波野保育園での活動の様子

火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防の意識を高めようと「秋の全国火災予防運動」（11月9日から15日）が展開され、市でも阿蘇市消防団による非常呼集訓練が行われました。

期間中は各所で火災予防にちなんだ活動が行われ、阿蘇市女性消防団員は、市内3ヶ所の保育園を訪問し、紙芝居や手作りの標語などで火災予防や避難時の注意等と呼びかけました。

また、阿蘇中央幼稚園の園児や消防関係者は、内牧で街頭パレードを行い、「火の用心！」と大きな声で火災予防を呼びかけました。

これから火を取り扱うことが多くなります。お出かけ前や就寝前には火の元を確認し、火災予防に努めましょう。